

NKR-MH マップホルダー用テンプレートの使用法

このテンプレートは、Microsoft Word を使用して NK R-MH マップホルダーで使用するマップシートを作成するものです。

NK SERIE リモコンシステムのスイッチ操作箇所をわかりやすくするため、

1〜5 連および全面を自由に使えるパターンの計 6 種類、テンプレートを用意しました。

1. はじめに

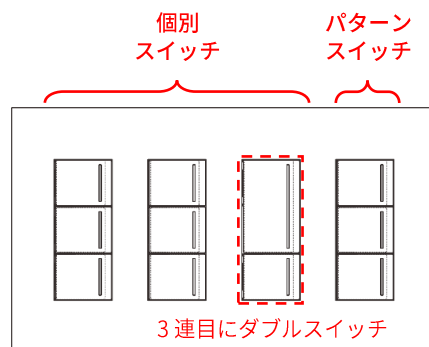
テンプレートの初期状態はトリプルスイッチ操作板が並んでいる状態になっています。

(NKRW3000 番台 (トリプルスイッチセット) が各連数で接続してある状態です)

はじめに、リモコンスイッチの連数に応じたテンプレートを選びます。

今回の例では、右図のように

個別スイッチ 8 個とパターンスイッチ 3 個を用いた 4 連のマップシートを作成します。



2. 操作板の並びに合わせてテンプレートを変更する

今回の例のように、ダブルスイッチが含まれる場合 (左から 3 連目) は、

「セルの結合」機能を使用して

操作板の配列と合わせたレイアウトにテンプレートを変更していきます。

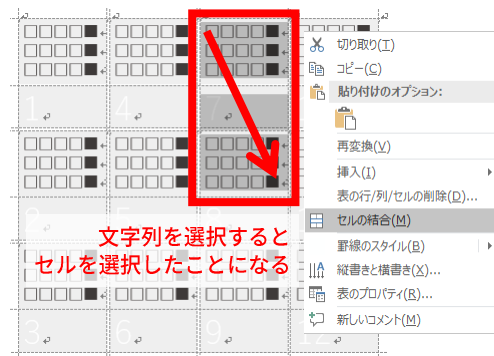
右図のように、結合したい対象のセルを選択 (一番上になるセルの文字列の先頭をクリックしてカーソルを一旦置き、そこから一番下になるセルの文字列の最後までドラッグして反転表示) した状態で右クリックし、

コンテキストメニューにある「セルの結合 (M)」を選択すると、セルが結合されます。

今回の例では変更が 1 箇所だけですが、適宜、セルの結合を行って

施工したリモコンスイッチの操作板の配列と揃えてください。

(操作板の配列とテンプレートが一致している場合、セルの結合は必要ありません)



3. スwitchの種類に応じた表示内容を入力する

リモコンスイッチに対応する表示内容をセルに入力します。

右図のように、表示欄 1 つ分は上下 2 つのセルで構成されており

下のセル (白文字部) は、

スイッチの種類に合わせて回路番号または端子記号を入力し、

上のセル (黒文字部) には、

操作対象負荷がある部屋や場所またはパターンの設定内容を入力します。

下のセルに入力する内容

・個別スイッチ (NK R-SS) の場合

→ 接続されたリモコンリレーの回路番号 (1、2、3、...)

・パターンスイッチ (NK R-SP) の場合

→ 接続先のパターン設定ユニット (JRCU-1) の端子記号 (A、B、C、...)

上のセルに入力する内容

・個別スイッチ (NK R-SS) の場合

→ 操作対象負荷 (照明など) の部屋や場所 (会議室、西側、東側など)

・パターンスイッチ (NK R-SP) の場合

→ パターンの設定内容 (全点灯、全消灯、間引き点灯、窓際消灯など)

会議室 A (西)	会議室 B (北)	共通部 (受付側)	消灯 (会議室 A)
1			A
会議室 A (中央)	会議室 B (中央)		消灯 (会議室 B)
2	5	7	B
会議室 A (東)	会議室 B (南)	共通部 (受付側)	全点灯
3	6	8	C

←上のセル

←下のセル

(次ページに続きます)

4. マップシートを印刷する

マップシートのレイアウトが整ったら印刷を行います。

印刷設定のポイント

・プリンターの指定

使用するプリンターをドロップダウンメニューから選択します。

・印刷倍率の指定

マップシートを現尺寸法で仕上げるために、

印刷設定画面にある「プリンターのプロパティ」から縮尺が変わらない様に設定を確認してください。

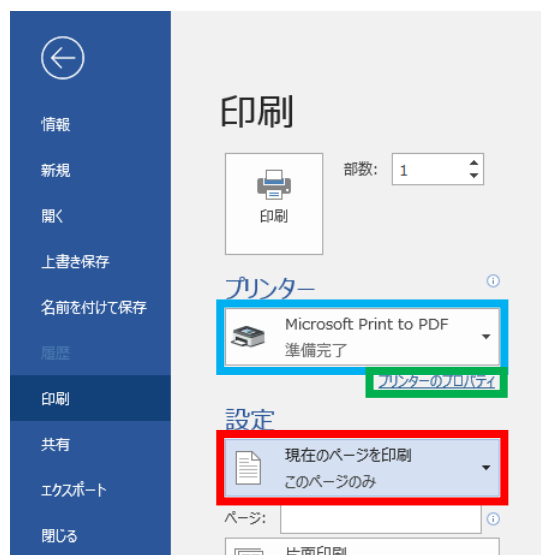
(使用するプリンターにより表記が異なりますが、

「拡大縮小なし」、「等倍」、「印刷倍率 100%」などの設定項目があります)

・印刷範囲の指定

今まで作業していたページのみ印刷するために、

印刷範囲は右図のように「現在のページを印刷」を選択します。



5. 印刷したマップシートをカットする

マップシートの四辺には、カットする際に目印になるガイドがあります。

定規をこのガイドに合わせて、カッターで切り込みを入れると、マップシートを綺麗に仕上げることができます。

カットする際の道具について

- ・カッターはきれいな刃を準備してください。
- ・定規はステンレス定規など、カッターの使用に適したものをお奨めします。
- ・テーブルなどの傷つき防止やカッターの刃が滑らないように、カッターマットを使用してください。

ガイドの見かた

ガイドは、左図の点線のようにそれぞれの辺を結ぶように見て、四辺をカットしてください。

ガイドを超えて大きくカットすると、

次の辺をカットする際に紙がよれたりするなど

ガイドが見つらなくなることがあるので、

点線のようにガイドにかかる程度でカットするようにします。



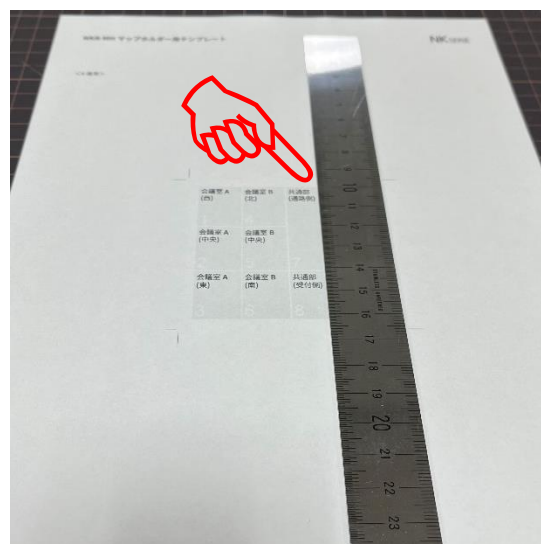
定規の置きかた

定規は、右の写真のように

マップシートの内容を守る向きで置くようにしてください。

定規をこの様に置くと、万一、カッターの刃が滑っても

マップシートを切り損じる可能性が減ります。

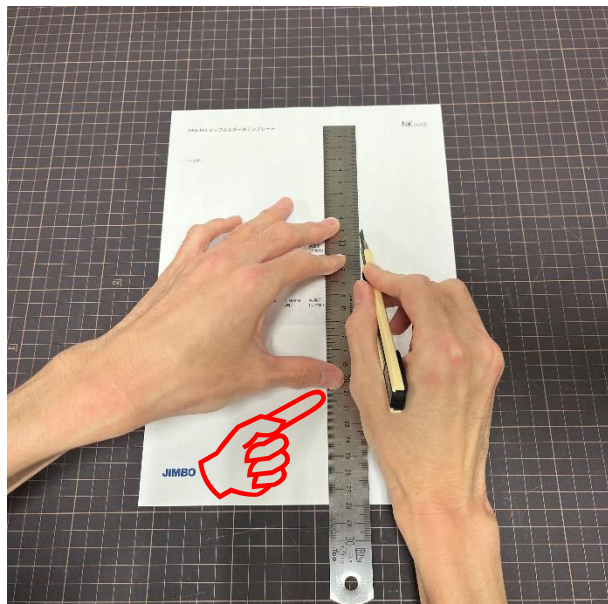


(次ページに続きます)

カット作業について

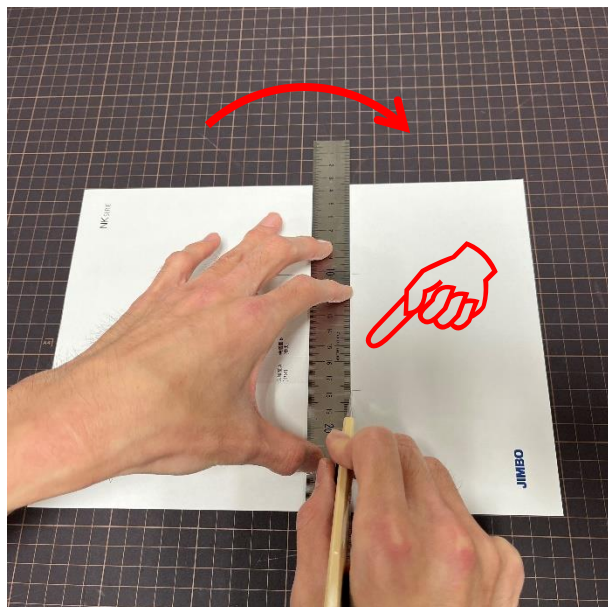
手や指のケガに十分注意してカットしていきます。

(特にカッターの刃が進む方向に指や手を入れない/置かないこと)



横方向の辺をカットするときは

手の動きの特性として縦（上下）に動かすとブレにくいので、
用紙の方を回転させて必ず縦方向でカットすると
綺麗に仕上がります。



急がず丁寧に作業を行って、上手にカットしてください。

なお、マップホルダーにマップシートを取り付ける方法は、
NKR-MH マップホルダー取扱説明書（MA-392）を参照ください。



(次ページもご一読ください)

6. 動作確認済み環境（2021 年 12 月現在）

OS

- ・ Windows 10（Microsoft 社がサポートを提供しているバージョンのもの）

ソフトウェア

- ・ Microsoft Word 2019 または Microsoft 365 で提供される Microsoft Word（Microsoft 社がサポートを提供しているバージョンのもの）

その他

- ・ A4 用紙サイズが印刷可能なプリンター
（カラー/モノクロ、インクジェット/レーザーなどの種別は作成する内容でご判断ください）
- ・ 商用利用可能なフォント
（フォントによっては商用利用許諾が必要な場合がありますのでご確認ください）

※お使いの環境によっては、テンプレートが上手く機能しない場合や、思う様なマップシートの仕上り状態が得られない場合があります。
（上記の環境により動作を保証するものではありません）

免責および注意事項

- ・ 本テンプレートは予告無く仕様変更する場合があります。
- ・ 本テンプレートを商用に転用したり、改造/改変したりすることはお止めください。
- ・ 本テンプレートに起因する不具合/損失/損害に関して、当社は責任を負いません。